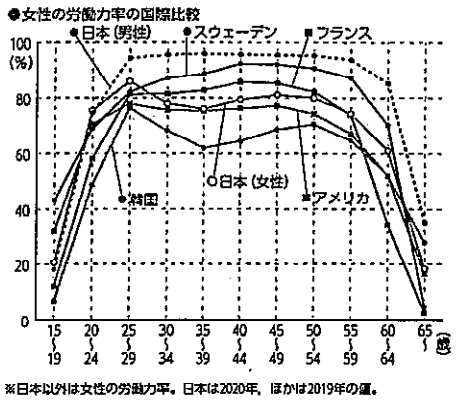
令和５年度　公立学校教員採用候補者選考試験問題

家　庭

注意　答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

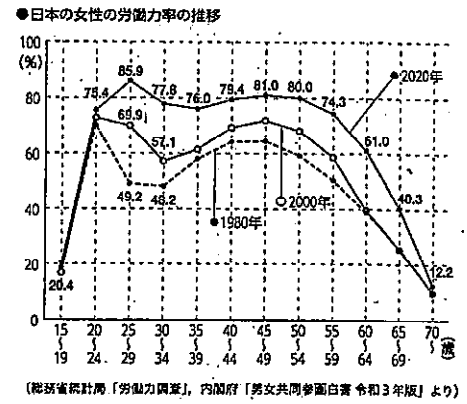
第１問題　家族・家庭生活について、次の問に答えよ。

問１　図１、図２は女性の労働力率を表したものである。後の（１）～（４）に答えよ。



※日本以外は女性の労働力率。日本は2020年、ほかは2019年の値。

図１



（総務省統計局「労働力調査」、内閣府「男女共同参画白書 令和３年版」より）

図２

（１）図１、図２より、以下の文章の［ア］～［エ］にあてはまる語句をＡ～Ｈから選び、記号で答えよ。

日本の女性の労働力率は、［ア］期にあたる年代にいったん低下し、［イ］が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆる［ウ］カーブを描くことが知られているが、近年、［ウ］の谷の部分が［エ］なってきている。

Ａ　家事　　Ｂ　浅く　　Ｃ　中高年　　Ｄ　Ｗ字　　Ｅ　育児　　Ｆ　Ｍ字　　Ｇ　深く　　Ｈ　結婚・出産

（２）家事労働は、男女ともに行うべき仕事であるが、日本では昔から女性の仕事とされてきて、今でもこの傾向が残っている。この歴史的につくられた固定的な意識を何というか、答えよ。

（３）政府は、「性別にかかわらずすべての人びとが、仕事、家庭、地域の人びととのかかわりや趣味や休息の時間などを、バランスよく行うこと」を提唱しているが、これを何というか、答えよ。

（４）男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会のことを何というか、答えよ。

問２　近年、社会問題になっている「8050問題」とは何か、簡潔に記せ。

問３　家族の中で起こる家庭内暴力のうち、夫婦間などの暴力行為の防止と被害者の保護をはかるため、2001年に施行された法律は何か、答えよ。なお、略称で答えてもよい。

2025 kyosai-guild.jp

第2問題　保育について、次の問に答えよ。

問1　幼児の遊びについて、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）昔から年長児から年少児へ、大人から子どもへと伝わってきた遊びを何というか、答えよ。

（2）図3、図4は市販のおもちゃに付いているマークであるが、これらのマークの意味を簡潔に記せ。

図3

図4

問2　手先の運動機能の発達について、次のA～Dを年齢の低い順から並べ、記号で答えよ。

A　ひもを結ぶ。

B　物をつかむ。

C　はさみを使う。

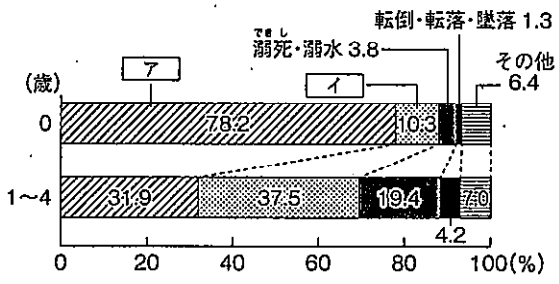
D　クレヨンを使う。

問3　幼児服について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）幼児の体型にはどのような特徴があるか、一つ記せ。また、その特徴があるために、どのような服を選んだらよいか、簡潔に記せ。

（2）幼児服にはボタンなどが大きめのものや脱ぎ着しやすいものを選ぶとよいが、その理由を簡潔に記せ。

問4　図5は乳幼児の死亡事故の原因を表したものである。後の（1）、（2）に答えよ。



（厚生労働省「令和元（2019）年人口動態統計」）

図5

（1）［ア］、［イ］にあてはまる語を答えよ。

（2）家庭内で起こる溺死・溺水には、どのようなケースがあるか、一つ記せ。

2025 kyosai-guild.jp

第3問題　高齢者・高齢社会について、次の問に答えよ。

問1　次の文は高齢期の心身の特徴について述べたものである。後の（1）～（3）に答えよ。

年齢を重ねることにより、体のさまざまな機能が低下していく。その過程を加齢（エイジング）、または老化という。一般的に高齢期になると、新しいことを覚えたり、新しい場面へ適応したりする能力（［ア］知能）が低下し、物忘れなどが起こる。しかし、過去の知識や経験の積み重ねによる総合的な判断能力（［イ］知能）に補われ、生活に大きな支障が出るわけではない。老化は遺伝や生活環境、生活習慣などにより個人差が大きく、進み方も人それぞれである。若い頃からの運動や食事の習慣などにより、老化を遅らせることもできる。

（1）［ア］、［イ］にあてはまる語を答えよ。

（2）健康上の問題による日常生活への制限のない期間を何というか、答えよ。

（3）高齢期において、加齢により心身が老い衰えた状態で、健康状態と要支援・要介護状態の中間段階のことを何というか、答えよ。

問2　日常の介護で、高齢者と介護者の負担を減らし、介護者の腰痛を予防するための力学の視点について、次の［ウ］、［エ］にあてはまる語句を答えよ。

・自分の体を、対象の人や物に［ウ］。
・両足を広げ、肩幅程度に広げ安定させる。
・腰部や股関節の曲げ伸ばしではなく、［エ］を曲げ伸ばしする。

問3　家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを日常的に行っている18歳未満の子どものことを何というか、答えよ。

第4問題　食生活について、次の問に答えよ。

問1　表1は、ライフステージの違いと食事についてまとめたものである。後の（1）～（3）に答えよ。

表1

	特徴	食事のポイント・注意すること
乳幼児期	かんで飲み込む力や消化器官などが未発達。	一度にたくさん食べられないので、［ア］で補う。
児童期・青年期	［イ］量が多く、身長・体重の増加も著しい。	成長に必要なたんぱく質、カルシウム、鉄、ビタミン類を十分にとる。
壮年期	年を重ねるにつれ、基礎代謝量が減り、肥満症などの［ウ］になりやすい。	エネルギー過剰や栄養の偏りによるメタボリックシンドロームなどに気をつける。
高齢期	①消化吸収機能が低下し、味覚が鈍くなる。食欲も低下する。	見た目がおいしそうで、好みに合う料理を取り入れ、食べる意欲を刺激する。

（1）［ア］～［ウ］にあてはまる語句を答えよ。

（2）児童期・青年期の成長に必要な栄養素の中で、骨の成長促進の機能をもつビタミンの種類を答えよ。

（3）下線部①について、調理時にどんな工夫をするとよいか、簡潔に記せ。

2025 kyosai-guild.jp

問2 「さばのみそ煮」の調理実習について、次の（1）～（4）に答えよ。

（1）さばやあじ、さんまなどの魚の調理では十分に加熱する必要があるが、その理由を簡潔に記せ。

（2）煮汁を煮立ててから魚を入れる理由について、次の［エ］～［カ］にあてはまる語句を答えよ。

煮汁を煮立ててから魚を入れることで、表面の［エ］を固め、［オ］を防いだり、［カ］の流出を防いだりするため。

（3）煮汁が少ないときに、煮汁を全体に行きわたらせ、味を付きやすくするには何を使うか、答えよ。

（4）魚を扱った調理実習で、食中毒を防ぐために、調理中に生徒が気をつけなければならないことは何か、一つ記せ。ただし、「食中毒の予防3原則（つけない、増やさない、殺菌する）」のうち、「つけない」の観点で解答すること。

問3 調理実習で、あじ（まあじ）の可食部が150 g必要なとき、調理前のあじを何g準備すればよいか、答えよ。なお、あじの廃棄率は55％とし、小数点以下は四捨五入して答えよ。

問4 食品の安全について、次の（1）～（4）に答えよ。

（1）食品の移動を生産、加工、流通、販売の各段階を通じて把握できることを何というか、答えよ。

（2）食品製造企業で導入されているもので、原材料から生産・消費までの全過程を通して危害の原因そのものを排除する衛生管理システムを何というか、答えよ。

（3）食品添加物の「亜硝酸ナトリウム」について、使用目的を簡潔に記せ。また、この添加物が使用されている食品を一つ答えよ。

（4）食品安全委員会が定めた1日摂取許容量をもとに、厚生労働大臣が各食品に分けて基準値を設定し、使用を認めている食品添加物を何というか、答えよ。

問5 図6で表される食品の表示マークを何というか、答えよ。

図6

2025 kyosai-guild.jp

第5問題　衣生活について、次の問に答えよ。

問1　Vネックシャツの製作について、後の（1）～（5）に答えよ。

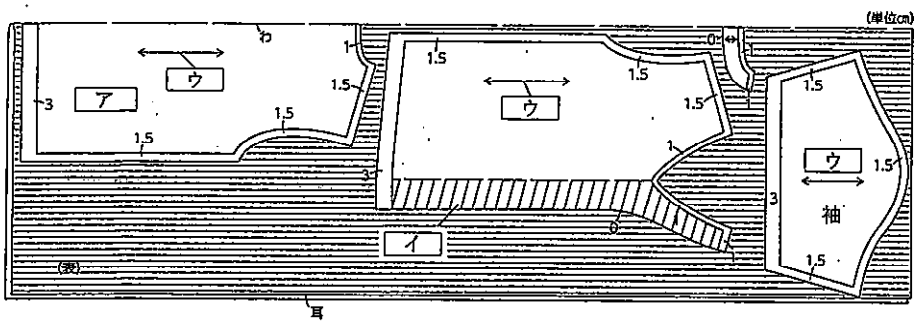


図7

（1）図7は裁断図を表している。［ア］、［イ］の型紙を何というか、答えよ。ただし、［イ］は斜線部分を表している。

（2）［ウ］の矢印記号は何を表しているか、答えよ。

（3）ブロードの生地を使用する場合、縫い糸とミシン針の組み合わせとして適当なものをA～Cから選び、記号で答えよ。

A　カタン糸80番、ミシン針9番

B　カタン糸60番、ミシン針11番

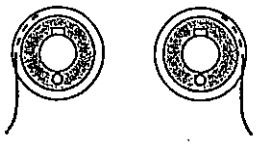
C　ポリエステル糸50番、ミシン針14番

（4）シャツの袖は、一般的に前袖よりも後ろ袖のカーブが大きいが、この理由を簡潔に記せ。

（5）図7の袖の縫いしろの取り方には誤りがある。解答欄に正しい縫いしろの線を記せ。

問2　ミシンの使い方について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）図8はボビンを表している。ミシンの内かまに下糸をセットするとき、ボビンの向きとして適当なものをA、Bから選び、記号で答えよ。



A　　B

図8

（2）図9はミシンで角の部分を縫っている途中段階を表している。このあと、ミシンをどのように操作したらよいか、方法を簡潔に記せ。

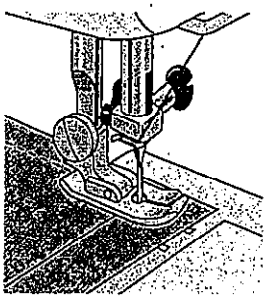


図9

2025 kyosai-guild.jp

問3　被服の安全性について、次の（1）～（3）に答えよ。

（1）子ども服の安全規格も制定されている規格を何というか、アルファベット三文字で答えよ。

（2）足に合わない幅の狭い靴をはき続けた場合に親指の骨が変形する病気を何というか、答えよ。

（3）被服による物理的刺激や化学的刺激により炎症が起きる障害を何というか、答えよ。

問4　洗濯について、次の（1）～（4）に答えよ。

（1）洗剤中の酵素の働きについて、［エ］、［オ］にあてはまる語を答えよ。

> 被服に付く汚れは、洗剤に含まれる［エ］によって除去されるが、その前に汗や体から出る老廃物に含まれる［オ］、脂質は分解しておく必要があり、そのために酵素の力を使う。

（2）酵素入り洗剤を使用するとき、酵素が最も効果的に働くには、どのように洗濯したらよいか、酵素の特徴を踏まえて簡潔に記せ。

（3）脂質を分解する酵素の名称をA～Dから選び、記号で答えよ。

A　プロテアーゼ　　B　リパーゼ　　C　アミラーゼ　　D　セルラーゼ

（4）着用や洗濯を繰り返しても型崩れしない仕上げ加工を何というか、答えよ。

問5　最新の流行を取り入れた低価格の衣料品を、短いサイクルで大量に生産し、販売するファッションブランドやその業態のことを何というか、答えよ。

第6問題　住生活について、次の問に答えよ。

問1　次の文章は、換気について述べたものである。後の（1）～（3）に答えよ。

> 快適に暮らすためには、室内の空気を入れ替える換気が重要である。新築の場合、十分な空気の入れ替えが行われないと、化学物質などによって空気が汚れ、［ア］と呼ばれる健康障害の危険性がある。換気の方法として、①窓を開けて風を通す［イ］換気と、換気扇を回して空気の流れをつくる［ウ］換気がある。最近の住宅は、断熱性を高めるため、気密性の高い建物が多く、換気不足になりやすいため、②2003年から法律により対策が義務づけられている。

（1）［ア］～［ウ］にあてはまる語を答えよ。

（2）下線部①の換気対策として煙突効果があるが、どのような方法か、簡潔に記せ。

（3）下線部②の法律は何か、答えよ。また、この法律で換気に関して設置が義務づけられたものは何か、答えよ。

問2　図10は、住宅の耐久力と耐用年数を表したものである。［エ］にあてはまる語は何か、答えよ。

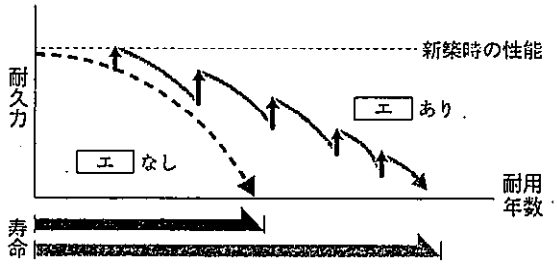


図10

問3　木造の基本的な工法で、柱と柱の間に斜めに入れて建築物や足場の構造を補強する部材を何というか、答えよ。

2025 kyosai-guild.jp

第7問題　消費生活について、次の問に答えよ。

問1　次の文章は、財産管理について述べたものである。後の（1）、（2）に答えよ。

家計は日々の生活だけではなく、人生という長期的視野から捉えることも大事である。そのため財産の管理が必要となる。

財産のうち資産は、土地・家屋など長期間に渡る使用を目的に取得される［ア］資産と短期間で現金化できる［イ］資産に分けられる。土地・家屋の取得には、財産のうち［ウ］となる住宅ローンを組む必要も出てくる。［イ］資産には、預貯金のほかに株式や①投資信託などの金融資産がある。これらは銀行などの金融機関が扱っている金融商品である。地震や水害、事故や病気などの人生のリスクに備える［エ］もそのひとつである。金融商品には、安全性、流動性、［オ］性の3つの特性があるが、すべてにおいて優れている商品はない。メリット、デメリットを考えて、財産管理に有効に活用することが必要である。

（1）［ア］～［オ］にあてはまる語を答えよ。

（2）下線部①の説明として正しいものをA～Dから選び、記号で答えよ。

A　国や地方自治体などが資金の必要に応じて発行する証券。発行者の借金になる。

B　株式会社に出資する。会社の業績に応じて配当が出る。

C　専門の投資家（会社）にお金を預け、資金を運用する。利益によって分配を得る。

D　加入者がお金を出し合い、万が一の場合に保険金が支払われる。

問2　次の文章は、契約について述べたものである。後の（1）～（3）に答えよ。

［カ］法では、未成年者が契約を結ぶときは、法定代理人（親権者などの保護者）の［キ］を必要としている。これは社会的経験が浅い未成年者を保護するためであり、未成年者が単独で契約を結んだ場合には、契約を取り消すことができる。これを［ク］権という。18歳（成年）になると、［ク］権がなくなる。18歳になったばかりの若者を狙う②悪質商法には注意したい。

（1）［カ］～［ク］にあてはまる語を答えよ。

（2）2022年4月より18歳成年になり、親の同意がなくてもできるようになった契約の具体例を二つ答えよ。

（3）下線部②について、次の文が示す商法を何というか、答えよ。

加入者が新規加入者を誘い、組織を拡大しながら商品を販売する。誰かを加入させるとその支払いが自分の利益になると勧誘する。

2025 kyosai-guild.jp

第8問題　次の指示に従い、Ⅰ、Ⅱのいずれかを解答せよ。

・中学校受験者は、Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕を解答すること。
・高等学校受験者は、Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕を解答すること。
・特別支援学校受験者は、Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕または、Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕のいずれかを選択して解答すること。

Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕

次の文章は、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説　技術・家庭編「第1章　2　技術・家庭科改訂の趣旨及び要点」の一部である。後の問に答えよ。

第1章　総説
2　技術・家庭科改訂の趣旨及び要点
（1）改訂の趣旨　　（略）
イ　具体的な改善事項　　（略）
（イ）教育内容の見直し
今後の社会を担う子供たちには、［ア］、少子高齢化、持続可能な社会の構築等の現代的な諸課題を適切に解決できる能力が求められることから、家庭科、技術・家庭科においては、学校種ごとに次のような教育内容の見直しを図ることが必要である。

（略）

（家庭分野）
「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「［イ］」に関する三つの内容で構成する。家庭の機能を理解し、家族や地域の人々と協働することや、［ウ］体験、［エ］との交流等、人とよりよく関わる力を育成するための学習活動、食育を一層推進するための中学生の［オ］、調理や食文化などに関する学習活動を充実する。また、金銭の管理に関する内容や、消費生活や環境に配慮した［カ］の確立の基礎となる内容を充実するとともに、他の内容との関連を図り、実践的な学習活動を一層充実する。

（略）

問1　［ア］～［カ］にあてはまる語句を答えよ。

問2　調理の学習において、小学校で学習した二つの調理方法に加え、中学校ではどんな調理方法を扱うこととしているか、三つ答えよ。

問3　学校教育法施行規則により定められている、技術・家庭科の第3学年の標準の授業時数は何単位時間か、答えよ。

2025 kyosai-guild.jp

Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕

次の文章は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）「第1章　第4節　家庭科の科目編成」の一部である。後の問に答えよ。

家庭科の科目編成は以下のとおりである。

（略）

「家庭基礎」は、標準単位数が［ア］単位の科目である。従前の「家庭基礎」同様、人の一生を見通しながら自立して生活する能力と、異なる世代と関わり共に生きる力を育てることを重視している。また、子供を生み育てることや子供と関わる力を身に付けるなどの乳児期に関する内容や、高齢者の生活支援に関する［イ］な技能の内容を加えるなどの改善を図った。また、自立した生活者として必要な衣食住の生活や生活における経済の計画などに関する［ウ］の育成を図る観点から充実を図った。

「家庭総合」は、標準単位数が4単位の科目である。従前の「家庭総合」に比べ、乳児との触れ合いや子供とのコミュニケーション、高齢者の生活支援に関する技能、日本の［エ］等に関する内容の充実を図った。また、生活を総合的にマネジメントできるように、健康や安全等を考慮するとともに、生活の価値や質を高める豊かな衣食住の生活を創造するための［ウ］を身に付ける観点から改善を図った。

いずれの科目においても、「A　人の一生と家族・家庭及び福祉」の（1）に生涯の生活設計を導入として位置付けるとともに、成年年齢の引下げを踏まえ、「C　持続可能な消費生活・環境」において、［オ］の重要性や［カ］に関する内容の充実を図った。

（略）

問1　［ア］～［カ］にあてはまる語句または数字を答えよ。

問2　小・中・高等学校の系統性を踏まえ、「家庭基礎」、「家庭総合」ともに、内容構成が四つに整理されたが、その内容として「家族・家庭及び福祉」、「衣食住」、「消費生活・環境」の他に何が加わったか、答えよ。

問3　次の文章は、家庭科の目標の一つを記したものである。家庭科で育成を目指す資質・能力の三つの柱のうち、どの力にあてはまるか、答えよ。

家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

2025 kyosai-guild.jp

令和５年度　解答例

家　庭

第１問題

問１	（１）	ア	H　（１点）	イ	E　（１点）
		ウ	F　（１点）	エ	B　（１点）
	（２）	性別役割分業意識　（１点）			
	（３）	ワーク・ライフ・バランス （仕事と生活の調和）　（１点）			
	（４）	男女共同参画社会　（１点）			
問２	80代の親が50代のひきこもりの子どもの生活を支えるという社会問題のこと。（２点）				
問３	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律　（２点） 「ＤＶ防止法」も可				

第２問題

問１	（１）	伝承遊び　（１点）			
	（２）	図３	安全基準を満たすと確認された玩具（１点）		
		図４	耳の不自由な子供も楽しめるよう配慮が施された玩具（１点）		
問２	B　→　D　→　C　→　A　（完答１点）				
問３	（１）	特徴	【例】頭が大きい。首が短い。胴にくびれがない。体に厚みがある。等　（１点）		
		選ぶ服	【例】首回りがゆったりしている服。えりの立っているものはさける。胴でしめるものはさける。肩からつる形の服。等体型の特徴に対応するもの（１点）		
	（２）	自分で着脱する習慣をつけるため。　（２点）			
問４	（１）	ア	窒息　（１点）	イ	交通事故　（１点）
	（２）	浴槽や洗濯機へ転落して溺れる。（１点）			

2025 kyosai-guild.jp

第３問題

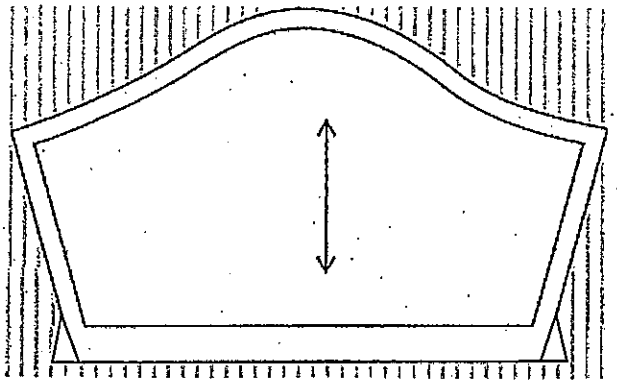
問１	（1）	ア	流動性　（1点）	イ	結晶性　（1点）
	（2）	健康寿命　（1点）			
	（3）	フレイル（虚弱）　（1点）			
問２	ウ	近づける　（1点）			
	エ	膝関節　（1点）			
問３	ヤングケアラー（若年介護者、若者ケアラー）（1点）				

第４問題

問１	（1）	ア	間食（1点）	イ	身体活動（1点）
		ウ	生活習慣病（1点）		
	（2）	ビタミンD　（1点）			
	（3）	【例】食べ物を小さく切る。野菜の繊維を断ち切るように切る。やわらかく煮る。など（2点）			
問２	（1）	寄生虫がいることがあるため。　（1点）			
	（2）	エ	たんぱく質　（1点）	オ	煮崩れ　（1点）
		カ	うまみ　（1点）		
	（3）	落としぶた　（1点）			
	（4）	【例】魚を触ったらすぐに手を洗う。魚を触った手で他の食材に触れない。魚を調理したまな板や包丁で、野菜などを切らない。　（2点）			
問３	３３３ｇ（2点）				
問４	（1）	トレーサビリティ（1点）			
	（2）	ＨＡＣＣＰ（ハサップ）（1点）			
	（3）	使用目的	色を鮮やかにする。（1点）	食品名	ハム、またはソーセージ（1点）
	（4）	指定添加物（1点）			
問５	有機ＪＡＳマーク（1点）				

2025 kyosai-guild.jp

第５問題

問１	（１）	ア	後ろ身ごろ（１点）	イ	前身ごろ見返し（１点）
	（２）	ウ	布目線またはたての方向（１点）		
	（３）	B　（１点）			
	（４）	人体の腕は前寄りで、腕は前方に大きく動くため（１点） 「人体の腕は前寄のため」または「腕は前方に大きく動くため」も可			
	（５）	 （２点）			
問２	（１）	A　（１点）			
	（２）	布に針を刺したままミシンを止め、押さえを上げる。 針を軸にして布を回し、押さえを下ろして再び縫う。　（２点）			
問３	（１）	ＪＩＳ（１点）			
	（２）	外反母趾（１点）			
	（３）	皮膚障害（１点）			
問４	（１）	エ	界面活性剤（１点）	オ	たんぱく質（１点）
	（２）	酵素は30～40℃で最も効果的に働くので、ぬるま湯で洗濯するとよい。（２点）			
	（３）	B（１点）			
	（４）	形態安定加工（１点）			
問５	ファストファッション（１点）				

2025 kyosai-guild.jp

第6問題

問1	（1）	ア	シックハウス症候群　（1点）			
		イ	自然　（1点）	ウ	機械　（1点）	
	（2）	上下一対の開口部による風通し（1点）				
	（3）	法律	建築基準法　（1点）			
		義務	機械換気設備（24時間換気システムなど）　（1点）			
問2	メンテナンス　（1点） （点検・修繕も可）					
問3	筋かい　（1点）					

第7問題

問1	（1）	ア	固定　（1点）	イ	流動　（1点）
		ウ	負債　（1点）	エ	保険　（1点）
		オ	収益　（1点）		
	（2）	C　（1点）			
問2	（1）	カ	民　（1点）	キ	同意（1点）
		ク	未成年者取消　（1点）		
	（2）	アパート等の賃貸契約　、　携帯電話の契約			
		クレジットカード契約　、　雇用契約　　など　　（1点×2）			
問3	マルチ商法　（1点）				

2025 kyosai-guild.jp

第８問題

Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕

問１	ア	グローバル化（１点）	イ	消費生活・環境（１点）
	ウ	幼児触れ合い（１点）	エ	高齢者（１点）
	オ	栄養と献立（１点）	カ	ライフスタイル（１点）
問２	煮る　、　焼く　、　蒸す　　（１点×３）順不同			
問３	３５単位時間　（１点）			

Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕

問１	ア	2　（１点）	イ	基礎的（１点）
	ウ	実践力（１点）	エ	生活文化（１点）
	オ	契約　（１点）	カ	消費者保護　（１点）
問２	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動　　（２点）			
問３	思考力・判断力・表現力等　（２点）			

2025 kyosai-guild.jp